



全長
約 20km

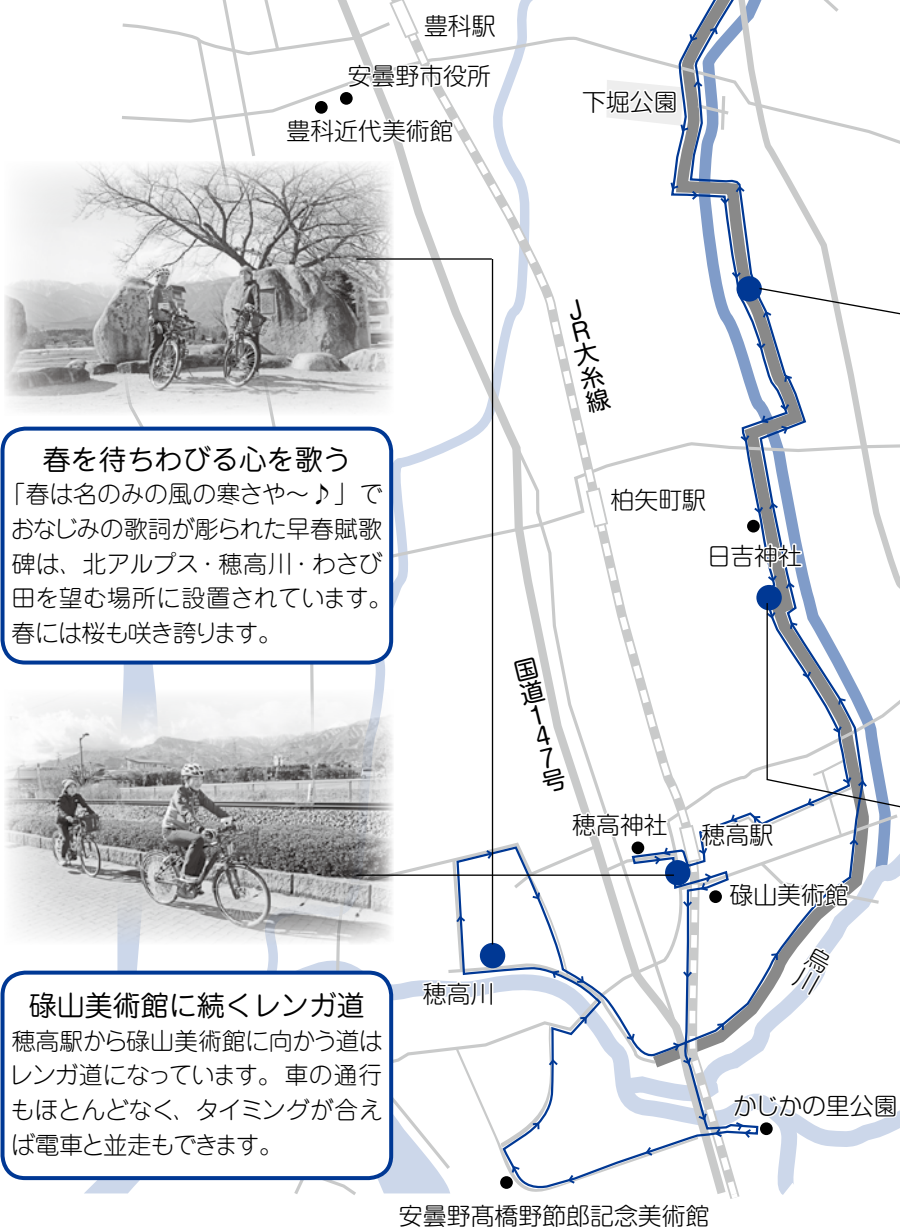
やまびこ自転車道を行く

小林さん
おすすめ

ほりがね物産センターをスタートし、あづみ野やまびこ自転車道沿いを穂高方面に向かうコースです。平坦な道が多く、初心者でも楽しくサイクリングができます。紹介するポイント以外にも、素敵な風景や施設・お店がたくさんあります。サイクリングを楽しみながら、春の安曇野の魅力を探してみてください。タイヤの空気圧やブレーキが効くかなど、安全点検をして出掛けましょう。

今夏に複数のサイクリングコースを設定します

市では、誰もが安曇野の良さを感じながら、安全に楽しく自転車で走行できるルートを設定します。年齢や体力、好みがそれぞれ異なる利用者を想定し、複数のコース設定を行います。併せて、誘導サインの必要性や走行環境など、観光面や安全性に配慮し、条件整備にも配慮していきます。※掲載のルートは今後設定するものと同一ではありません。



拾ヶ堰
あづみ野やまびこ自転車道



季節の味に出会う
地元の新鮮な野菜や加工品などが並ぶ物産センター。地元産食材にこだわった食堂の料理も絶品！



北アルプスの絶景
視界を遮る建物が少なく、雄大な北アルプスを一望できるおすすめスポットです。信州安曇野ハーフマラソンのコースにもなっています。



お気に入りの道祖神を探す
安曇野には数百体の道祖神がところどころに佇んでいます。自転車でゆっくりと散策しながら、お気に入りの道祖神を探してみてください。

春を待ちわびる心を歌う
「春は名のみの風の寒さや〜♪」でおなじみの歌詞が彫られた早春賦歌碑は、北アルプス・穂高川・わさび田を望む場所に設置されています。春には桜も咲き誇ります。

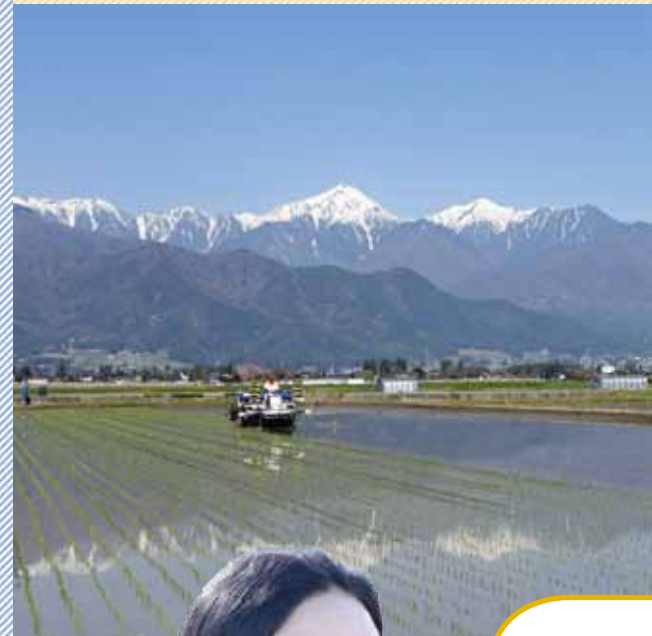


碌山美術館に続くレンガ道
穂高駅から碌山美術館に向かう道はレンガ道になっています。車の通行もほとんどなく、タイミングが合えば電車と並走もできます。



春を探しに行こう！ ～自転車で安曇野散策～

自転車は環境に優しい乗り物であると同時に、健康づくりや地域とのふれあいを育む移動手段でもあります。市では「自転車を活用したまちづくり」を目指して、楽しく自転車に乗ることができる環境づくりを進めます。今回はマウンテンバイククロスカンントリーでオリンピック出場経験のある小林可奈子さん（穂高在住）に、初心者でも楽しめるルートを案内してもらいました。



自分のペースで散策を楽しめる

● Profile 小林可奈子さん
埼玉県出身。26歳でアトランタオリンピックに出場。その後、2度の全日本選手権優勝を果たす。育児のため一度は現役を退くが、2009年復帰。47歳で出場した全日本選手権では自身18年ぶりに優勝を遂げる。MTBクラブ安曇野代表。

景色やまちの雰囲気を感知ながら、自分のペースで散策できるところが自転車の良いところ。車では一瞬で通り過ぎてしまう風景も、ゆっくり見ると新たな発見があるかもしれません。気になった場所があれば立ち止まることができ、お店などに気軽に立ち寄ることもできます。子どもからシニア世代まで、幅広い世代が楽しめるので、爽やかな安曇野の春、お気に入りの場所を見つけに自転車で出掛けてみてはいかがでしょうか。